(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2018-534456
(P2018-534456A)
(43)公表日　平成30年11月22日(2018.11.22)

(51)Int.Cl.		F I			テーマコード（参考）
E04F 15/02	(2006.01)	E04F	15/02	G	2E110
E04F 13/08	(2006.01)	E04F	13/08	M	2E220

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 18 頁）

(21)出願番号　特願2018-537720 (P2018-537720)
(86)(22)出願日　平成28年10月7日 (2016.10.7)
(85)翻訳文提出日　平成30年6月5日 (2018.6.5)
(86)国際出願番号　PCT/EP2016/073988
(87)国際公開番号　WO2017/060419
(87)国際公開日　平成29年4月13日 (2017.4.13)
(31)優先権主張番号　15189039.9
(32)優先日　平成27年10月8日 (2015.10.8)
(33)優先権主張国　欧州特許庁 (EP)

(71)出願人　518119836
ベリーアロック　エンベー
ＢＥＲＲＹＡＬＬＯＣ　ＮＶ
ベルギー国，メーネン　８９３０，インドゥストゥリーラーン　１００
Ｉｎｄｕｓｔｒｉｅｌａａｎ　１００，８９３０　Ｍｅｎｅｎ，Ｂｅｌｇｉｕｍ
(74)代理人　100169904
弁理士　村井　康司
(74)代理人　100175617
弁理士　三崎　正輝
(72)発明者　レオ　マリー　リシャール　ベーフェルナージュ
ベルギー国，アフェルヘム　８５８０，スタションスストラート　２４
最終頁に続く

(54)【発明の名称】床、壁、または天井の覆いのためのパネルの組

(57)【要約】
第１の保持プロファイル（３）が配置される側辺（２）を有する第１のパネル（１）であって、第１の保持プロファイル（３）が第１のパネル（１）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_B-H_{PM1}）を有する第１の突出部材（８）を備え、第１の保持プロファイル（３）が、レベルH_{TOP}からH_{TOP}とH_{PM1}との間のレベルH_Rまで、その側辺（２）に沿って側辺（２）から延在する突縁（２３）を備え、この突縁（２３）自体が第１の溝（１０）の上で部分的に延在する、第１のパネル（１）と、第１の保持プロファイル（３）に接合できる第２の保持プロファイル（６）が配置される側辺（５）を有する第２のパネル（４）であって、第２の保持プロファイル（６）が、第２のパネル（４）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_{PM2}）を有する第２の突出部材（１３）を備える、第２のパネル（４）と、第１の突出部材（８）の自由端に配置されて（H_B-H_{PM1}）より大きく（H_B）より小さい高さ（H_B-H_{T1}）を有し、第１の有歯部（９）と、側辺（２）と第１の有歯部（９）との間で延在する第１の突出部材（８）の頂面（１１

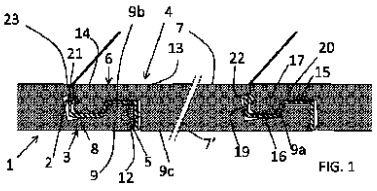

FIG. 1

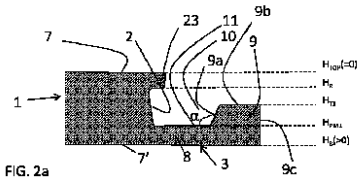

FIG. 2a

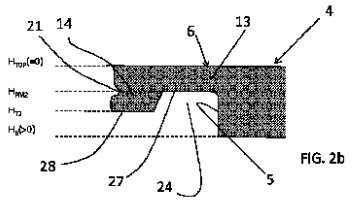

FIG. 2b

【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１の保持プロファイル（３）が配置される側辺（２）を有する第１のパネル（１）であって、前記第１の保持プロファイル（３）が前記第１のパネル（１）の高さ（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{PM1}$）を有する第１の突出部材（８）を備え、前記第１の保持プロファイル（３）が、レベルH_{TOP}からH_{TOP}とH_{PM1}との間のレベルH_Rまで、その側辺（２）の長さに沿って前記側辺（２）から延在する突縁（２３）を備え、前記突縁（２３）自体が第１の溝（１０）の上で部分的に延在する、第１のパネル（１）と、
前記第１の保持プロファイル（３）に接合できる第２の保持プロファイル（６）が配置される側辺（５）を有する第２のパネル（４）であって、前記第２の保持プロファイル（６）が、前記第２のパネル（４）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_{PM2}）を有する第２の突出部材（１３）を備える、第２のパネル（４）と、
前記第１の突出部材（８）の自由端に配置されて（$H_B - H_{PM1}$）より大きく（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{T1}$）を有し、第１の有歯部（９）と、前記側辺（２）と前記第１の有歯部（９）との間で延在する前記第１の突出部材（８）の頂面（１１）と、前記第１のパネルの前記側辺（２）との間の第１の溝（１０）を画定する第１の有歯部（９）と、
前記第２の突出部材（１３）の自由端に配置される第２の有歯部（１４）であって、前記第２の有歯部（１４）が前記第１の溝（１０）と協働するように構成され、前記第２の有歯部（１４）が前記第２のパネル（４）の前記側辺（５）から離れた側の前記第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）を備える、第２の有歯部（１４）と、
前記第１の保持プロファイル（３）に取り付けられ、
前記第１の溝（１０）に設置される基部（１６）と、
前記基部（１６）の第１の辺から延在し、前記有歯部（９）によって画定される前記溝（１０）の辺に沿って配置される第１の当接部（１７）であって、前記第１の当接部（１７）が前記第１の溝（１０）に面する当接面（１８）を画定する、第１の当接部（１７）と、
前記第１の辺の反対側の前記基部（１６）の第２の辺から延在し、前記第１のパネル（１）の前記側辺に沿って前記溝（１０）に設置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、前記第１のパネル（１）の前記側辺（２）から離れる方向に延在し、それにより、前記係止プロファイルの縁（２２）が、２枚のパネルの接合時、前記第２の保持プロファイル（６）の前記溝（２１）にはめ込まれる、第２の当接部（１９）と
を備える係止プロファイル（１５）と
を備え、
前記係止プロファイル（１５）が前記第１の有歯部（９）に少なくとも部分的に取り付けられる、ことを特徴とするパネルの組。
【請求項２】
前記第１の有歯部（９）が、前記第１のパネル（１）の前記側辺（２）から離れた側のその表面に第１の溝または切下げ（１２）を備え、
前記係止プロファイル（１５）が、前記第１の有歯部の前記自由端の前記溝または切下げ（１２）に延在する挟持部（２０）を備える、請求項１に記載のパネルの組。
【請求項３】
前記係止プロファイル（１５）が、接着剤で前記第１の有歯部（９）に取り付けられる、請求項１または２に記載のパネルの組。
【請求項４】
前記係止プロファイル（１５）が一体で製造される、請求項１～３のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項５】
前記係止プロファイル（１５）が、金属材料、好ましくはアルミニウムまたはばね鋼、

あるいは、ポリマー材料、好ましくは繊維強化ポリマー材料で製造される、請求項１～４のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項６】
前記第１の溝（１０）およびその中に取り付けられる前記係止プロファイル（１５）が、前記係止プロファイル（１５）の前記基部（１６）に沿って設置される旋回軸（２５）を確立するように構成される、請求項１～５のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項７】
前記係止プロファイル（１５）の前記基部（１６）に面する前記第１の突出部材（８）の表面（１１）が、２つの隣接するプロファイルの接合時、前記係止プロファイル（１５）が前記支持部（１１ａ）と前記第２の有歯部（１４）との間に堅く挟まれるように延在する支持部（１１ａ）と、２つの隣接するプロファイルの接合時、空隙が前記表面（１１）と、前記第２の有歯部（１４）と、前記係止プロファイル（１５）との間に存続するように設置される第２のセクション（１１ｂ）とを備え、それによって、前記第１の旋回軸（２５）を作成する、請求項６に記載のパネルの組。
【請求項８】
前記第１の溝（１０）およびその中に取り付けられる前記係止プロファイル（１５）が、前記基部（１６）および前記第２の当接部（１９）の移行部、または前記第２の当接部（１９）に沿って設置される旋回軸（２６）を確立するように構成される、請求項１～７のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項９】
前記係止プロファイル（１５）が非緊張位置にあるとき、前記係止プロファイルの前記第２の当接部（１９）と前記第１のパネル（１）の前記側辺（２）との間に自由空間が残るような前記溝（１０）および係止プロファイル（１５）の寸法である、請求項１～８のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項１０】
前記縁（２２）が、前記第１のパネルの前記側辺（２）に略垂直な方向に圧縮可能である、請求項１に記載のパネルの組。
【請求項１１】
前記縁（２２）が、前記第１のパネル（１）の前記側辺（２）に略垂直な方向への前記縁（２２）の圧縮を可能にする旋回軸を備える、請求項１０に記載のパネルの組。
【請求項１２】
前記第１および第２の保持プロファイル（３、６）が、前記パネル（１、４）の短辺上に設けられる、請求項１～１１のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項１３】
前記第１および第２の保持プロファイル（３、６）が、前記パネル（１、４）の長辺上に設けられる、請求項１～１２のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項１４】
前記第１の溝（１０）、前記係止プロファイル（１５）、および前記第２の有歯部（１４）が、前記第１のパネルに対する前記第２のパネルの並進運動のみによって、前記第１のパネルへの前記第２のパネルの係止を可能にするように構成される、請求項１～１３のいずれか一項に記載のパネルの組。
【請求項１５】
第１の保持プロファイル（３）が配置される側辺（２）を有する第１のパネル（１）であって、前記第１の保持プロファイル（３）が前記第１のパネル（１）の高さ（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{PM1}$）を有する第１の突出部材（８）を備え、前記第１の保持プロファイル（３）が、レベルH_{TOP}からH_{TOP}とH_{PM1}との間のレベルH_Rまで、その側辺（２）の長さに沿って前記側辺（２）から延在する突縁（２３）を備え、前記突縁（２３）自体が第１の溝（１０）の上で部分的に延在する、第１のパネル（１）と、
前記第１の保持プロファイル（３）に接合できる第２の保持プロファイル（６）が配置される側辺（５）を有する第２のパネル（４）であって、前記第２の保持プロファイル（

６）が、前記第２のパネル（４）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_{PM2}）を有する第２の突出部材（１３）を備える、第２のパネル（４）と、
前記第１の突出部材（８）の自由端に配置されて（$H_B - H_{PM1}$）より大きく（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{T1}$）を有し、第１の有歯部（９）と、前記側辺（２）と前記第１の有歯部（９）との間で延在する前記第１の突出部材（８）の頂面（１１）と、前記第１のパネルの前記側辺（２）との間の第１の溝（１０）を画定する第１の有歯部（９）と、
前記第２の突出部材（１３）の自由端に配置される第２の有歯部（１４）であって、前記第２の有歯部（１４）が前記第１の溝（１０）と協働するように構成され、
前記第２の有歯部が、前記第２のパネルの前記側辺（５）から離れた側の前記第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）を備える、第２の有歯部（１４）と、
前記第１の保持プロファイル（３）上に取り付けられるように構成され、
前記第１の溝（１０）に設置される基部（１６）と、
前記基部（１６）の第１の辺から延在し、前記有歯部（９）によって画定される前記溝（１０）の辺に沿って配置される第１の当接部（１７）であって、前記第１の当接部（１７）が前記第１の溝（１０）に面する当接面（１８）を画定する、第１の当接部（１７）と、
前記第１の辺の反対側の前記基部（１６）の第２の辺から延在し、前記第１のパネルの前記側辺に沿って前記溝（１０）に設置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、前記第１のパネル（１）の前記側辺（２）から離れる方向に延在し、それにより、前記係止プロファイルの縁（２２）は、２枚のパネルの接合時、前記第２の保持プロファイル（６）の前記溝（２１）にはめ込まれる、第２の当接部（１９）と
を備える係止プロファイル（１５）と
を備えるパネルの組の２枚の隣接するパネルを係止するための係止プロファイル（１５）の使用。

【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は一般に、床、天井、または壁を覆うためのパネルの組の分野に関し、特に、それらの隣接する辺で接合される複数のパネルを備えるパネルの組に関する。
【背景技術】
【０００２】
本開示は、隣接するパネルの間の機械的係止を有する床、天井、または壁を覆うためのパネルの組を意図する。
【０００３】
床のためのパネルの組がよく知られており、個人の住宅、事務所および工業用空間の両方に広く普及している。一般に、パネルは長方形形状を有し、並べて配置され、それによって、隣接するパネルの隣接する辺（縦および横両方向）が平坦な床を得るために連結される（いわゆる浮床システム）。２枚の隣接するパネル間の連結を改善するために、パネルの辺に沿って保持プロファイルを配置することが知られており、保持プロファイルは、たとえば、互いにつきあわせて、使用中または組立中のパネルの意図しない分離を防ぐように構成される。
【０００４】
隣接するパネルを連結するための非常に多くのシステムが知られており、それらは、容易な組立てを可能にするパネル間の一体型係止プロファイルまたは別々の係止プロファイルを有して、パネル間の係止を提供し、一度組み立てると、パネルが離れることはない。
【０００５】
欧州特許第２６８７６５０号明細書は、パネルの組を開示しており、各パネルは、２枚の隣接するパネルの隣接する辺を接合するために協働できる一対の保持プロファイルを備

え、それによって、別々の係止プロファイルは、縦および横両方の係止を得るために、保持プロファイルの一方に取り付けられる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【０００６】

フローリングシステムの隣接するパネルを接合するための、非常に多くの既存の解決方法にもかかわらず、パネルの組立速度を改善する、かつ、特にフローリングシステムの組立中の縁およびフローリングシステムの寿命全体における辺でのパネルの耐久性を向上させる必要性が市場に残っている。

【課題を解決するための手段】

【０００７】

上記の特定された市場での必要性のうちの１つまたは複数に対処するために、本発明は、

第１の保持プロファイル（３）が配置される側辺（２）を有する第１のパネル（１）であって、第１の保持プロファイル（３）が第１のパネル（１）の高さ（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{PM1}$）を有する第１の突出部材（８）を備え、第１の保持プロファイル（３）が、レベルH_{TOP}からH_{TOP}とH_{PM1}との間のレベルH_Rまで、その側辺（２）の長さに沿って側辺（２）から延在する突縁（２３）を備え、この突縁（２３）自体が第１の溝（１０）の上で部分的に延在する、第１のパネル（１）と、

第１の保持プロファイル（３）に接合できる第２の保持プロファイル（６）が配置される側辺（５）を有する第２のパネル（４）であって、第２の保持プロファイル（６）が、第２のパネル（４）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_{PM2}）を有する第２の突出部材（１３）を備える、第２のパネル（４）と、

第１の突出部材（８）の自由端に配置されて（$H_B - H_{PM1}$）より大きく（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{T1}$）を有し、第１の有歯部（９）と、側辺（２）と第１の有歯部（９）との間で延在する第１の突出部材（８）の頂面（１１）と、第１のパネルの側辺（２）との間の第１の溝（１０）を画定する第１の有歯部（９）と、

第２の突出部材（１３）の自由端に配置される第２の有歯部（１４）であって、前記第２の有歯部（１４）が第１の溝（１０）と協働するように構成され、前記第２の有歯部（１４）が、第２のパネル（４）の側辺（５）から離れた側の第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）を備える、第２の有歯部（１４）と、

第１の保持プロファイル（３）に取り付けられ、

第１の溝（１０）に設置される基部（１６）と、

基部（１６）の第１の辺から延在し、有歯部（９）によって画定される溝（１０）の辺に沿って配置される第１の当接部（１７）であって、前記第１の当接部（１７）が第１の溝（１０）に面する当接面（１８）を画定する、第１の当接部（１７）と、

第１の辺の反対側の基部（１６）の第２の辺から延在し、第１のパネル（１）の側辺に沿って溝（１０）に設置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、第１のパネル（１）の側辺（２）から離れる方向に延在し、それにより、係止プロファイルの縁（２２）は、２枚のパネルの接合時、第２の保持プロファイル（６）の溝（２１）にはめ込まれる、第２の当接部（１９）と

を備える係止プロファイル（１５）とを備え、

係止プロファイル（１５）が第１の有歯部（９）に少なくとも部分的に取り付けられることを特徴とする、パネルの組に関する。

【０００８】

本発明は、

第１の保持プロファイル（３）が配置される側辺（２）を有する第１のパネル（１）であって、第１の保持プロファイル（３）が第１のパネル（１）の高さ（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{PM1}$）を有する第１の突出部材（８）を備え、第１の保持プロファイル（３）が、レベルH_{TOP}からH_{TOP}とH_{PM1}との間のレベルH_Rまで、その側辺（

２）の長さに沿って側辺（２）から延在する突縁（２３）を備え、この突縁（２３）自体が第１の溝（１０）の上で部分的に延在する、第１のパネル（１）と、
第１の保持プロファイル（３）に接合できる第２の保持プロファイル（６）が配置される側辺（５）を有する第２のパネル（４）であって、第２の保持プロファイル（６）が、第２のパネル（４）の高さ（H_B）より小さい高さ（H_{PM2}）を有する第２の突出部材（１３）を備える、第２のパネル（４）と、
第１の突出部材（８）の自由端に配置されて（$H_B - H_{PM1}$）より大きく（H_B）より小さい高さ（$H_B - H_{T1}$）を有し、第１の有歯部（９）と、側辺（２）と第１の有歯部（９）との間で延在する第１の突出部材（８）の頂面（１１）と、第１のパネルの側辺（２）との間の第１の溝（１０）を画定する第１の有歯部（９）と、
第２の突出部材（１３）の自由端に配置される第２の有歯部（１４）であって、前記第２の有歯部（１４）が第１の溝（１０）と協働するように構成され、前記第２の有歯部が、第２のパネルの側辺（５）から離れた側の第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）を備える、第２の有歯部（１４）と、
第１の保持プロファイル（３）上に取り付けられるように構成され、
第１の溝（１０）に設置される基部（１６）と、
基部（１６）の第１の辺から延在し、有歯部（９）によって画定される溝（１０）の辺に沿って配置される第１の当接部（１７）であって、前記第１の当接部（１７）が第１の溝（１０）に面する当接面（１８）を画定する、第１の当接部（１７）と、
第１の辺の反対側の基部（１６）の第２の辺から延在し、第１のパネルの側辺に沿って溝（１０）に設置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、第１のパネル（１）の側辺（２）から離れる方向に延在し、それにより、係止プロファイルの縁（２２）は、２枚のパネルの接合時、第２の保持プロファイル（６）の溝（２１）にはめ込まれる、第２の当接部（１９）と
を備える係止プロファイル（１５）と
を備えるパネルの組の２枚の隣接するパネルを係止するための係止プロファイル（１５）の使用にも関する。

【図面の簡単な説明】

【０００９】

【図１】本発明による複数の隣接するパネルの断面を概略的に示す。
【図２ａ－２ｂ】パネルの組のパネルの一部の断面を概略的に示す。
【図３ａ】係止プロファイルの断面を概略的に示す。
【図３ｂ－３ｃ】図３ａの係止プロファイルの代替的な実施形態を概略的に示す。
【図４】パネルの組のパネル上に取り付けられた図３ａの係止プロファイルを概略的に示す。
【図５－６】図４の代替的な実施形態、および本実施形態によるパネルの組の組立ステップの略図を示す。
【図７－８】図４の代替的な実施形態を示す。

【発明を実施するための形態】

【００１０】

図１に示されるように、本発明によるパネルの組は、パネルが床、壁、または天井の覆いとして取り付けられるときに見える装飾を好ましくは有し、さらに本明細書で「装飾面」（７）と呼ばれる面と、取り付けられたとき、パネルによって覆われる床、壁、または天井に向けられる反対面（７’、さらに「底面」と呼ばれる）とをそれぞれが有する複数のパネルを備える。

【００１１】

パネルは、長方形、正方形、または多角形を含む任意の好適な形状を有することができる。パネルのそれぞれは、少なくとも２組の平行な側辺を備え、長方形のパネルの場合、パネルの長さ方向に延在する長側辺の１つの組と、パネルの幅方向に延在する短側辺または横辺の別の組とを備える。パネルの高さH_Bは、装飾面（７）のレベルH_{TOP}（＝０

）から底面（７’）のレベルH_B（＞０）までの距離として定義される（頂面に垂直の方向で測定される）。

【００１２】

図１に示されるように、長方形のパネルを並べて取り付けるとき、１つの列の２枚の隣接するパネルの隣接する短辺は互いに係止され、隣接する列のパネルの隣接する長辺は互いに係止される。ここで係止は、一方では、パネルの底面の平面における並進運動（傾斜していない）による、係止されたパネルが連結された側辺に垂直な方向に離れて間隔をあける移動を防ぐように（床などの水平面の場合の水平係止）、一方では、パネルの底面に垂直な平面における並進運動（傾斜していない）による、係止されたパネルが連結された側辺に垂直な方向に離れて間隔をあける移動を防ぐように（床などの水平面の場合の垂直係止）接続されると理解すべきである。

【００１３】

図２ａおよび２ｂに図示されるように、隣接するパネルの連結を可能にするために、保持プロファイルが、各パネル（１、４）の平行な側辺の少なくとも１つの組の上に配置される。よって、第１の保持プロファイル（３）は各パネルの第１の側辺（２）上に配置され、第２の保持プロファイル（６）は第１の側辺に対向する前記各パネル（４）の第２の側辺（５）上に設けられ、それによって、第１および第２の側辺（４、５）は、互いに平行に延在し、パネルの短側辺または長側辺とすることができる。

【００１４】

図２ａに示される第１の保持プロファイル（３）は、頂面（１１）を有する第１の突出部材（８）であって、好ましくは少なくとも実質的に延在し、より好ましくは、完全に第１の側辺（２）に沿って延在する、第１の突出部材（８）と、第１の突出部材（８）の自由端に配置されて、上面（９ｂ）を有する第１の有歯部（９）であって、好ましくは同様に第１の側辺（２）に沿って延在する、第１の有歯部（９）とを備える。

【００１５】

第１の突出部材（８）は、底面７’のレベルH_Bから第１の突出部材（８）の頂面（１１）のレベルH_{PM1}まで、高さ方向に延在する。第１の有歯部（９）は、底面７’のレベルH_Bから、H_{PM1}とH_{TOP}との間の第１の有歯部（９）の上面（９ｂ）のレベルH_{T1}まで、高さ方向に延在する。図２ａに示されるように、第１の保持プロファイル（３）は、一方では、第１のパネルの側辺（２）および有歯部（９）と、他方では、側辺（２）と第１の有歯部（９）との間で延在する第１の突出部材（８）の頂面（１１）とで区切られた第１の溝（１０）を画定する。

【００１６】

第１の保持プロファイル（３）は、装飾面（７）のレベルH_{TOP}から、H_{TOP}とレベルH_{PM1}の第１の突出部材（８）の頂面（１１）との間のレベルH_Rまで、その側辺の長さに沿って第１の側辺（２）から延在する突縁（２３）をさらに備え、この突縁（２３）自体は第１の溝（１０）の上で部分的に延在する。好適には、突縁（２３）は、装飾面（７）のレベルH_{TOP}から、H_{TOP}と上面（９ｂ）との間のレベルH_Rまで、その側辺の長さに沿って第１の側辺（２）から延在する。

【００１７】

図１に示されるように、係止プロファイル（１５）は第１の保持プロファイル（３）に取り付けられ、前記係止プロファイル（１５）は、取り付けられた位置で、第１の突出部材（８）の頂面（１１）に沿って第１の溝（１０）にすえられる基部（１６）と、第１の溝（１０）の辺を画定する第１の有歯部（９）の表面（９ａ）に沿って延在する第１の当接部（１７）と、第１の溝（１０）を区切るパネル（１）の側辺（２）に沿って配置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、第１のパネル（１）の側辺（２）から離れる方向に延在する、第２の当接部（１９）を備える。第２の当接部は、パネルの組み立てられた状態において、第２の当接部（１９）の自由端が第１の溝（１０）に面する縁（２３）の表面に対してまたは実質的に対して位置が定められる高さである。第１の当接部（１７）は、第１の有歯部（９）から

離れた側の当接面（１８）を画定し、よって、第１の溝（１０）に面する。１つの実施形態において、第１の有歯部（９）から離れた側の第１の当接部（１７）の当接面（１８）は粗面である。これにより、係止されたパネルの離れようとすることに対する抵抗がさらに大きくなる。

【００１８】

本発明によると、係止プロファイル（１５）は、第１の有歯部（９）に取り付けられる。図１ならびに３ａ、３ｂ、および３ｃに示されるように、係止プロファイル（１５）は、第１の当接部（１７）から、第１の有歯部（９）の上面（９ｂ）に沿って、有歯部（９）の自由端における前記上面（９ｂ）の辺まで延在する遮蔽部（２０）を備える。明らかに、図３ａおよび３ｃに示されるように、遮蔽部は、第１の有歯部（９）の自由端面（９ｃ）に沿ってさらに延在することができる。第１の有歯部（９）への係止プロファイル（１５）の取着または固定は、たとえば、係止プロファイル（１５）と、突出部材（８）の頂面（１１）の一部、溝（１０）の辺を画定する第１の有歯部（９）の表面（９ａ）、第１の有歯部（９）の上面（９ｂ）、および、その第１の有歯部（９）の自由端を画定する第１の有歯部の表面（９ｃ）のうちの１つまたは複数との間に適用される接着剤によって実現することができる。よって、係止プロファイル（１５）は、少なくともその遮蔽部（２０）によって、好ましくは、さらに、第１の有歯部（９）に対して固定されて、偶発的な衝撃から第１の有歯部（９）を保護する第１の当接部（１７）によって、第１の有歯部（９）に固定され、それによって、第１の保持プロファイル（３）がパネルの組の輸送または組立中に損傷を受ける確率を減少させる。さらに、第１の有歯部（９）の遮蔽は、パネルの分解時に、第１の有歯部（９）に損傷を与える危険性を減少させ、組み立てられた状態におけるパネルの全体的な強度を増加させる。

【００１９】

係止プロファイル（１５）は、第１の溝（１０）に沿って延在し、それが延在するパネルの当該側辺（２）の長さよりわずかに短い長さを有することができる、または、側辺（２）より実質的に短い（たとえば、２～５ｃｍ）長さを有することができる。その場合、いくつかの離間した係止プロファイル（１５）が側辺（２）に沿って設けられることが好ましい。第１の保持プロファイル（３）に取り付けられる係止プロファイル（１５）（単数または複数）自体は、パネルの組の隣接するパネル（４）の第２の保持プロファイル（６）の部分をその中に受けるためのスロットを画定する。

【００２０】

示された実施形態において、第１の当接部（１７）および特に当接面（１８）は、たとえば、９０°より大きく、かつ、１３５°より小さい、好ましくは１２５°より小さい、最も好ましくは１２０°より小さい第１のパネルの装飾面（７）との角度αを画定するように方向付けられる。長方形のパネルの場合、少なくとも１つの辺（短辺）に沿った保持プロファイルの角度αは９９°～１０６°で選択されることが好ましく、一方、別の辺（長辺）に沿った保持プロファイルの角度αは好ましくは１０６°より大きく、角度をつけることによって、その側辺に沿って係止されるパネルの分解はより簡単になる。あるいは、第１の当接部（１７）は部分的に湾曲してもよい。

【００２１】

係止プロファイル（１５）は好ましくは一体で製造され、アルミニウムまたはばね鋼などの金属材料で作ることができる。あるいは、ポリマー材料で、好ましくは、繊維強化ポリマー材料で作ることができる。

【００２２】

第２の保持プロファイル（６）は、第１の保持プロファイル（３）が配置される第１の側辺（２）に対向するパネルの第２の側辺（５）に配置される。図１および２ｂで例示される実施形態に従って、この第２の保持プロファイル（６）は、第２の側辺（５）に沿って延在する第２の突出部材（１３）と、第２の突出部材（１３）の自由端に配置されて、第２の側辺（５）に沿って同様に延在する第２の有歯部（１４）とを備える。

【００２３】

第２の突出部材（１３）は、レベルH_{TOP}から高さ方向に延在し、パネル（２）の頂面（７）が、H_{TOP}とH_{T1}との間の、第２の突出部材（１３）の下面（２７）のレベルH_{PM2}まで延在するレベルに対応する。第２の有歯部（１４）は、レベルH_{TOP}から、H_{PM1}とH_{TOP}との間の、第２の有歯部（１４）の下面（２８）のレベルH_{T2}まで高さ方向に延在する。図２ｂに示されるように、第２の保持プロファイル（６）は、一方では、第２のパネル（４）の側辺（５）および第２の有歯部（１４）と、他方では、第２の側辺（５）と第２の有歯部（１４）との間で延在する第２の突出部材（１３）の下面（２７）とで区切られた第２の溝（２４）を画定する。第２の有歯部（１４）は、第２のパネル（４）の側辺（５）から離れた側の第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）をさらに備える。

【００２４】

組み立てられた状態において、図１に示されるように、２枚の隣接するパネルの装飾面（７）は、レベルH_{TOP}の同一平面内で延在する。第２の有歯部（１４）は、２枚のパネルが係止されるとき、第２のパネル（４）の第２の有歯部（１４）が、一方では、第１のパネル（１）上で係止プロファイル（１５）の第１の当接部（１７）に当接し、他方では、第１のパネルの突縁（２３）に当接する寸法であり、それによって、両方のパネル（１、４）の底面（７’）の平面内の、かつ、両方の隣接するパネル（１、４）の協働する側辺（２、５）に垂直な方向の、第１のパネル（１）から見た第２のパネル（４）の並進運動を効果的に防ぐ（水平係止）（しかしながら、当業者によく知られている基準内の多少の遊びは可能にする）。パネルの組の組み立てられた状態において第２の有歯部（１４）に面する第１の当接部（１７）の表面（１８）が粗面である場合、第１の当接部（１７）に沿った上方向への第２の有歯部（１４）の摺動をより難しくすることができ、それによって、水平係止の強度を増加させる。さらに、第２のパネルの第２の有歯部（１４）は、組み立てられた状態において、第１のパネル（１）の係止プロファイル（１５）上の基部（１６）に当接し、同時に、その係止プロファイル（１５）の縁（２２）が第２の有歯部（１４）の溝（２１）にはまり込むように寸法が決められ、それによって、第２の当接部（１９）が第１のパネル（１）の縁（２３）に当接すると、係止プロファイル（１５）は第１の溝（１０）からの移動が防止される。結果として、両方のパネル（１、４）は、装飾面（７）に垂直な方向への移動が係止される（垂直係止）。

【００２５】

図３ａおよび４は、本発明の別の好ましい実施形態を図示し、係止プロファイル（１５）は、接着剤ではなく挟持によって第１の有歯部（９）に取り付けられる。この場合、溝または切下げ（１２）は、対応するパネル（１）の第１の側辺（２）から離れた側の第１の有歯部（９）の自由端を画定する第１の有歯部（９）の表面（９ｃ）に設けられ、その一方で、係止プロファイル（１５）は、第１の有歯部（９）の上面（９ｂ）に沿って、さらに第１の有歯部（９）の自由端面（９ｃ）に沿って、第１の当接部（１７）から溝または切下げ（１２）に延在する遮蔽／挟持部（２０）を備える。この好ましい実施形態において、第１の有歯部（９）は、偶発的な衝撃から係止プロファイル（１５）によって保護され、それによって、第１の保持プロファイル（３）がパネルの組の輸送または組立または分解中に損傷を受ける確率を減少させる。さらに、遮蔽部（２０）は、好ましくは第１の当接部（１７）も、第１の有歯部（９）に対して固定され、一方、係止プロファイル（１５）の残りの部分は、第１の保持プロファイル（３）に対して移動可能であり、２枚のパネル（１、４）の係止に対して、第２のパネル（４）の第２の有歯部（１４）との相互作用を可能にする。

【００２６】

図５および６に示される第３の好ましい実施形態に従って、第１の溝（１０）および係止プロファイル（１５）は、たとえば、旋回軸（２５）を確立するように構成され、さらに、係止プロファイルの基部（１６）に沿って設置される第１の旋回軸と呼ばれる。このような旋回軸は、第１のパネル（１）の底面（７’）に垂直な方向、かつ、パネルの装飾面（７）から前記パネルの底面（７’）に向かう方向に、第２の当接部（１９）に対する

圧力を加えたとき、スロットの開度、すなわち、係止プロファイルの第１および第２の当接部（１７、１９）の自由端（１７’、１９’）の間の距離を広げることを可能にする。

【００２７】

この場合、旋回軸は、係止プロファイル（１５）の基部（１６）に面する第１の突出部材（８）の表面（１１）を作ることによって得られ、それは、２つの隣接するプロファイルの接合時、係止プロファイル（１５）が支持部（１１ａ）と第２の有歯部（１４）との間に挟まれるように延在する支持部（１１ａ）と、非緊張位置において、空隙が表面（１１）のその部分（１１ｂ）と第２の係止プロファイル（１５）との間に存続するように設置される第２のセクション（１１ｂ）とを備える。さらに、第１のパネル（１）の第１の側辺（２）と係止プロファイル（１５）の第２の当接部（１９）との間で自由空間が維持され、それにより、第２の当接部（１９）がパネルの底面の方へ押される場合に、基部（１６）が部分的に下向きに枢動し、第１および第２の当接部の自由端はさらに離れて間隔をあけられ、突縁（２３）の下での第２の当接部（１９）の自由端の、第１のパネル（１）の側辺（２）の方への移動を支援することが好ましい。

【００２８】

好ましい実施形態において、図６に示されるように、係止プロファイル（１５）は、旋回軸（２６）（さらに第２の旋回軸と呼ばれる）を備えるが、それは、上記の旋回軸（２５）に加えて、または、その代替案として設けることができ、基部（１６）および第２の当接部（１９）の移行部、または第２の当接部（１９）に沿って設置され、その旋回軸は、第２の当接部（１９）の自由端へ圧力を加えたときに、その自由端が第１の当接部（１７）からさらに離れて間隔をあけるように、第２の当接部（１９）を部分的に傾かせることが可能である。

【００２９】

明瞭さのために、図６は、旋回軸の機能を図式的に示し、それによって、組立中、第２のパネル（４）の第２の有歯部（１４）は第１の溝（１０）に挿入され、それによって、第２の有歯部（１４）の底面は、係止プロファイル（１５）の縁（２２）に接触し、下向きかつ横向きに縁（２２）への圧力を加える。この圧力の結果として、係止プロファイル（１５）は第１の旋回軸（２５）で旋回し、それによって、第２の当接部（１９）および縁（２２）を第１のパネルの側辺（２）の方へ（縁（２３）の下の方向へ）傾け、よって、係止プロファイルの当接部（１７、１９）の自由端の間の距離を増加させる。当接部（１７、１９）の間のこの距離は、第２の旋回軸（２６）での係止プロファイルの基部（１６）に対する第２の当接部（１９）の傾斜によって、さらに増加する。距離の増加により、少なくとも溝（１０）の基部の支持部（１１ａ）に対応する位置で第２の有歯部（１４）の底面が係止プロファイル（１５）の基部に接触するまで、第２の有歯部（１４）は溝（１０）でさらに移動することが可能になる。この位置において、係止プロファイルの第２の当接部（１９）への下向き圧力は軽減され、係止プロファイルは、その休止（応力を受けない）位置に向けて元の方へ旋回し、それによって、ここで、係止プロファイルの縁（２２）は第２の有歯部の溝（２１）にはまり、それによって、第１および第２のパネルを互いに対して係止する。

【００３０】

あるいは、図７に示されるように、旋回軸（２５）は、その基部（１６）に沿った係止プロファイルの厚さの変化によって得られ、この基部（１６）は、比較的厚く堅固な部分（１６ａ）と、相対的に薄く、より可撓性の部分（１６ｂ）とを備える。この代替案の機能は、図５および６に示される代替案の機能と同様である。

【００３１】

第４の実施形態によると、図８に示されるように、縁（２２）は、圧縮可能である、または、係止プロファイル（１５）の第２の当接部（１９）の自由辺（１９’）上に曲げることによって作られ、それによって、屈曲点（２２ａ）または部分は、縁（２２）と第２の当接部（１９）の残りの部分との間の旋回軸として働く。

【００３２】

一般に、すべての上記の実施形態について、２枚の隣接するパネルの係止プロファイル（１５）、第１の溝（１０）、および第２の有歯部（１４）は好ましくは、たとえば、両方のパネルの互いに対する純粋な並進運動によって、すなわち、パネルが床を形成する場合に、両方のパネルのうちの一方を傾けることなく、第１のパネル（１）に対して第２のパネル（４）を移動させることによって、両方のパネルが係止される点まで、第２の有歯部（１４）を溝（１０）に導入することを可能にするように構成される。このような構成は、保持プロファイルがパネルの短辺に設けられるとき、特に可能である。保持プロファイルがパネルの長辺に設けられる場合、２枚の隣接するパネルの係止プロファイル（１５）、第１の溝（１０）、および第２の有歯部（１４）は好ましくは、たとえば、両方のパネルが係止される点まで、第２の有歯部（１４）をスロットに導入することを可能にし、互いに対する両方のパネルの傾け（角度つけ）および並進運動の組合せによって、一方のパネルを係止したもう一方のパネルから解放することを可能にするように構成される。

【００３３】

すべての上記の実施形態について、パネルは、それらの辺上に上記の保持プロファイルを作ることが可能である限り、多くの異なる材料または材料の組合せから作ることができる。

【００３４】

パネルは木質系としてもよい（たとえば、繊維板（ＭＤＦ、ＨＤＦ）またはパーティクルボード）。パネルはまた、合成材料から作られてもよく、または、少なくとも、合成材料の層を含む。本発明の文脈で用いられる用語「合成材料」は、単一ポリマーまたは２つ以上のポリマーの混合物とすることができる。合成材料は、たとえば、熱可塑性ポリマー、熱硬化性ポリマー、ゴム（エラストマ）、またはその任意の組合せとすることができる。１つの特定の例において、ポリマー材料は、ポリ塩化ビニル、ポリ酢酸ビニル、ポリビニルアルコール、および他のビニルなどの熱可塑性材料を含有するビニルならびにビニリデン樹脂を含む熱可塑性ポリマー、ならびにその共重合体、低密度ポリエチレンおよび高密度ポリエチレンなどのポリエチレンならびにその共重合体、ＡＢＳ、ＳＡＮ、およびポリスチレンなどのスチレンならびにその共重合体、ポリプロピレン、ならびにその共重合体、飽和および不飽和ポリエステル、アクリル、ナイロン含有型などのポリアミド、ポリカーボネート、ポリイミド、ポリスルホン、およびポリフェニレンオキシドなどのエンジニアリングプラスチック、ならびに、スルフィド樹脂などである。パネルまたはその層を形成するために使用される合成材料化合物は、良好な衝撃強さ、処理の容易さ、高い押出速度、良好な表面特性、優れた寸法安定性、および、押込抵抗を有するＰＶＣ粉末コンパウンドとすることができる。パネルはまた、木質材料および合成材料を含む複合構造に関する、木材プラスチック複合材（ＷＰＣ）などの、複合材料またはその１つまたは複数の層を備えてもよい。パネルは、組成および／または物性に関して同じでも異なってもよい複数の層を備えてもよい。１つの実施形態において、パネルは、単層または多層とすることができ、上記の材料から作られるコアと、印刷層および摩耗層を備えてもよい最上層とを備えてもよい。あるいは、パネルは、単層または多層とすることができ、上記の材料から作られ、その上に装飾がデジタル印刷され、その装飾が摩耗層でさらに覆われる、コアを備えてもよい。

【符号の説明】

【００３５】

１　第１のパネル
２　第１のパネルの側辺
３　第１の保持プロファイル
４　第２のパネル
５　第２のパネルの側辺
６　第２の保持プロファイル
７　装飾面
７’　底面

８　第１の突出部材
９　第１の有歯部
９ａ　第１の有歯部の表面
９ｂ　第１の有歯部の上面
９ｃ　第１の有歯部の自由端面
１０　第１の溝
１１　第１の突出部材の頂面
１１ａ　頂面（１１）の支持部
１１ｂ　頂面（１１）の第２のセクション
１２　切下げ
１３　第２の突出部材
１４　第２の有歯部
１５　係止プロファイル
１６　係止プロファイルの基部
１７　第１の当接部
１７’　第１の当接部の自由端
１８　第１の有歯部（９）から離れた側の第１の当接部の表面
１９　第２の当接部
１９’　第２の当接部の自由端
２０　遮蔽／挟持部
２１　第２の有歯パネルの溝
２２　係止プロファイルの縁
２２ａ　第２の当接部の屈曲点
２３　第１のパネル上の突縁
２４　第２の溝
２５　第１の旋回軸
２６　第２の旋回軸
２７　第２の突出部材（１３）の下面
２８　第２の有歯部（１４）の下面

【図１】

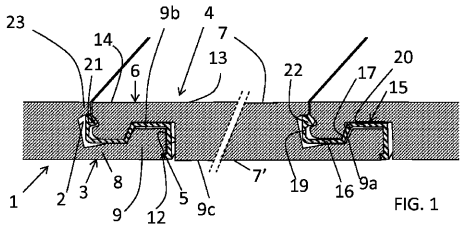

FIG. 1

【図２ａ】

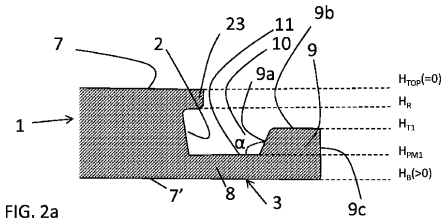

FIG. 2a

【図２ｂ】

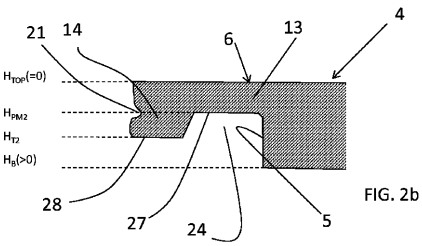

FIG. 2b

【図３ａ】

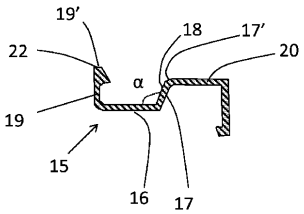

FIG. 3a

【図３ｂ】

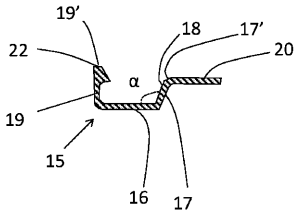

FIG. 3b

【図３ｃ】

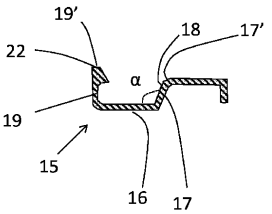

FIG. 3c

【図４】

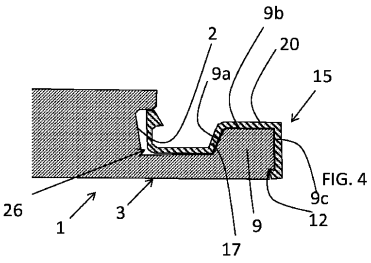

FIG. 4

【図５】

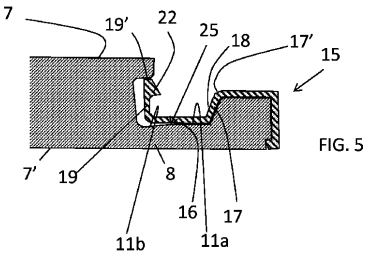

FIG. 5

【図６】

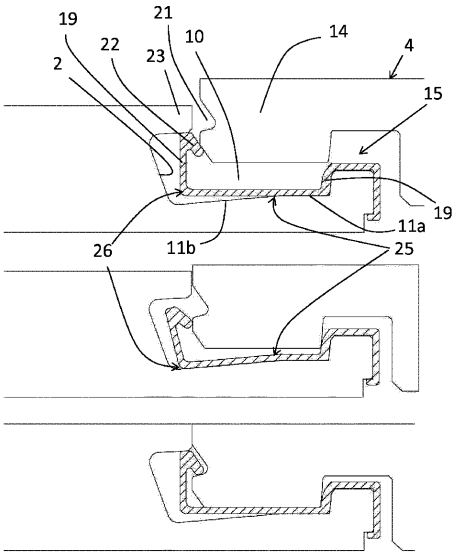

FIG. 6

【図７】

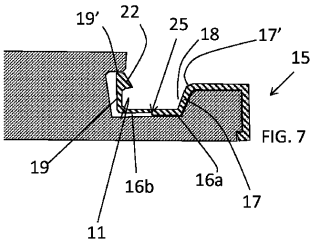

FIG. 7

【図８】

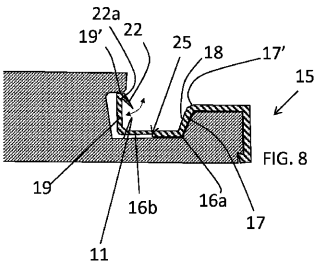

FIG. 8

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2016/073988

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. E04F15/02
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
E04F

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
EPO-Internal

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 2015/176289 A1 (HANNIG HANS-JUERGEN [DE]) 25 June 2015 (2015-06-25) paragraphs [0011], [0012], [0014], [0021], [0030], [0037] - [0043], [0048], [0052] figures 1,5 -----	1-9, 12-15
X	US 2011/271632 A1 (CAPPELLE MARK [BE] ET AL) 10 November 2011 (2011-11-10) paragraphs [0011], [0041] - [0044], [0093] - [0100], [0104], [0114], [0154], [0155] figures 1-6,26,27,36,37 ----- -/--	1-5, 8-12,14, 15

[X] Further documents are listed in the continuation of Box C. [X] See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
29 November 2016	09/12/2016

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Arsac England, Sally

1

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2016/073988

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	EP 2 687 650 A1 (BARLINEK SA [PL]) 22 January 2014 (2014-01-22) cited in the application paragraphs [0013], [0017], [0022], [0024], [0027], [0035] - [0051], [0056] figures 1-8	1,3-7, 9-15
X	US 2007/006543 A1 (ENGSTROM NILS-ERIK [SE]) 11 January 2007 (2007-01-11) paragraphs [0010], [0041], [0046] figures 3a,3b, 6c	1-3,5,6, 8-10, 12-15
A	WO 2012/007851 A2 (FLOORING IND LTD SARL [LU]; CAPPELLE MARK [BE]; DEVOS PIETER [BE]) 19 January 2012 (2012-01-19) page 6, paragraphs 3,4 figure 12	1-15

1

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/EP2016/073988

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2015176289 A1	25-06-2015	CN 104080986 A	01-10-2014
		DE 202011108752 U1	24-01-2012
		EP 2773823 A1	10-09-2014
		US 2015176289 A1	25-06-2015
		WO 2013083629 A1	13-06-2013
US 2011271632 A1	10-11-2011	BE 1018627 A5	03-05-2011
		BR PI1006864 A2	15-03-2016
		CA 2748988 A1	22-07-2010
		CN 102282328 A	14-12-2011
		CN 104018642 A	03-09-2014
		DE 202009004530 U1	18-06-2009
		EP 2401450 A2	04-01-2012
		EP 2829668 A1	28-01-2015
		RU 2011134254 A	27-02-2013
		US 2011271632 A1	10-11-2011
		US 2016215505 A1	28-07-2016
		WO 2010082171 A2	22-07-2010
EP 2687650 A1	22-01-2014	EA 201300728 A2	30-01-2014
		EP 2687650 A1	22-01-2014
US 2007006543 A1	11-01-2007	AT 497071 T	15-02-2011
		EP 1929103 A1	11-06-2008
		EP 2305919 A2	06-04-2011
		EP 2395179 A2	14-12-2011
		ES 2361133 T3	14-06-2011
		PT 1929103 E	29-04-2011
		US 2007006543 A1	11-01-2007
		US 2011167751 A1	14-07-2011
		US 2014033630 A1	06-02-2014
		US 2016069087 A1	10-03-2016
		WO 2007008139 A1	18-01-2007
WO 2012007851 A2	19-01-2012	BE 1019723 A3	02-10-2012
		BE 1019747 A3	04-12-2012
		BE 1019954 A3	05-03-2013
		EP 2591182 A2	15-05-2013
		EP 2593616 A2	22-05-2013
		US 2013104478 A1	02-05-2013
		US 2013111837 A1	09-05-2013
		US 2015000222 A1	01-01-2015
		WO 2012004700 A2	12-01-2012
		WO 2012007851 A2	19-01-2012

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IR,IS,JP,KE,KG,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA

(72)発明者 レイフ コーレ ヒンデルスランド
ノルウェー国，リュングダール ４５８０，オースタッド
(72)発明者 トール インゲ ハウスヴィケ
ノルウェー国，リュングダール ４５８０，ハウスヴィケ
(72)発明者 ダグ オーネス
ノルウェー国，リュングダール ４５８０，リンゲヴァイエン ４０
(72)発明者 ラッセ ヴィエトランド
ノルウェー国，ヴァンサ ４５６０，ヴィエトランド

Ｆターム(参考) 2E110 AA27 AA42 AB03 AB04 AB05 AB23 AB33 BA03 BA12 BB02
BD03 BD23 CC02 CC16 CC19 DA03 DB12 DB23 DC02 DC08
GA14Z GA15Z GA33W GB02Z GB06Z GB43W GB45W GB46W GB47W GB48W
GB55W GB62W
2E220 AA11 AA51 AB08 AB14 AB24 AC03 BA01 BA04 BB02 DA12
DA17 DB02 EA05 EA11 FA11 FA13 GA22X GB02Z GB05Z GB33X
GB34X GB35X GB39X GB43X GB46X GB47X

【要約の続き】

）と、第１のパネルの側辺（２）との間の第１の溝（１０）を画定する第１の有歯部（９）と、第２の突出部材（１３）の自由端に配置される第２の有歯部（１４）であって、前記第２の有歯部（１４）が第１の溝（１０）と協働するように構成され、前記第２の有歯部（１４）が、第２のパネル（４）の側辺（５）から離れた側の第２の有歯部（１４）の表面に溝（２１）を備える、第２の有歯部（１４）と、第１の保持プロファイル（３）に取り付けられ、第１の溝（１０）に設置される基部（１６）と、基部（１６）の第１の辺から延在し、有歯部（９）によって画定される溝（１０）の辺に沿って配置される第１の当接部（１７）であって、前記第１の当接部（１７）が第１の溝（１０）に面する当接面（１８）を画定する、第１の当接部（１７）と、第１の辺の反対側の基部（１６）の第２の辺から延在し、第１のパネル（１）の側辺に沿って溝（１０）に設置される第２の当接部（１９）であって、前記第２の当接部（１９）が、その自由端で縁（２２）を備え、第１のパネル（１）の側辺（２）から離れる方向に延在し、それにより、係止プロファイルの縁（２２）は、２枚のパネルの接合時、第２の保持プロファイル（６）の溝（２１）にはめ込まれる、第２の当接部（１９）とを備える係止プロファイル（１５）を備え、係止プロファイル（１５）が第１の有歯部（９）に少なくとも部分的に取り付けられることを特徴とする、パネルの組。